

# 令和6年度 第2回LPガス部会委員会

開催日時 令和6年12月20日(金) 15:00～17:00  
開催場所 沖縄産業支援センター 1階101ホール  
委員名簿 別紙

～ 次 第 ～

開会挨拶 部会長 福原 徹(全L協・九州ブロック 未来創造委員会委員長)  
※関係資料 LPガス業界の進むべき方向について

議 題 1. 部会委員の変更について・・・・・・・・・・・・・・・・資料1  
2. 液石法(改正省令)商慣行是正に向けた  
実効性のある取組みについて(意見交換)・・・・・・・・資料2  
3. 需要開発への取組みについて(意見交換)・・・・・・・・資料3

報告関係 1. LPガスに関するYouTubeCMお知らせ  
及びCM素材活用のお願ひ・・・・・・・・資料4  
2. 令和6年度液化石油ガス消費者保安功績者・・・・・・・・資料5  
(ガス警報器工業会リメイク運動表彰)  
3. LPガス取扱事業者のリスクアセスメント対応指針・・・・・・・・資料6  
4. キッチンカー等の移動販売車両車における  
LPガス使用時の安全確保について・・・・・・・・資料7  
5. 植樹祭への参加について(宮崎県LPガス協会)・・・・・・・・資料8  
6. 消防団の更なる充実強化に向けた企業等への協力について・・資料9

今後の予定(LPガス部会・理事会等)

第2回 経済会議・・・・・・・・令和7年 2月 6日(木) 13:30～17:00

第3回 正副部会長・未来創造委員会

・・・・・・・・令和7年 2月12日(水) 14:00～16:00

第3回 部会委員会・・・・・・・・令和7年 3月14日(金) 14:00～16:30

閉会挨拶 副部会長 大城 龍児

# LPガス部会委員会委員名簿

任期 令和6年 総会終結時 ~ 令和8年 総会終結時まで

		氏 名	所 属 事 業 所 名
1	部 会 長 (未来創造委員会委員長)	福原 徹	福原プロパン(同)
2	副部長 (未来創造委員会委員)	比嘉 良文	浦添ガス工業(株)
3	副部長 (未来創造委員会委員)	上地 剛	比謝川ガス(株)
4	副部長 (未来創造委員会委員)	大城 龍児	沖縄協同ガス(株)
5	副部長 (未来創造委員会委員)	新垣 昌信	(株)協和ガス
6	需要開発委員長 (未来創造委員会委員)	神里 順	(有)神崎ガス工業
7	委 員	玉城 綾子	(株)島袋ガス
8	〃	小川 強	(株)りゅうせき
9	〃	吉田 勇	マルキ産業(株)
10	〃	比嘉 康友	中央ガス工業(株)
11	〃	國場 淳篤	エッカ石油(株)
12	〃	上地 啓太	エッカ石油(株) (オートガススタンド粋)
13	〃	上原 貴行	(有)丸徳ガス産業
14	〃	井上 博之	(株)白石
15	〃	上原 豊	JAおきなわ本店
16	〃	浦崎 敦史	(有)町田石油ガス
17	〃	東江 成美	(株)東江ガス
18	〃	寄川英一郎	(株)寄川商会
19	〃	東田 正広	沖縄協同ガス(株)八重山事業所
20	〃	外間 朝健	宜野湾ガス(株)

## LPガス部会委員の変更等について

委員変更依頼が有りましたので、LPガス部会委員会へお諮りいたします。

あさと つとむ                      たまき あやこ  
安里 勉 氏 ⇒ 玉城 綾子 氏 へ変更

しまぶくろ ひろふみ                  おがわ つよし  
島袋 博文 氏 ⇒ 小川 強 氏 へ変更



2024.6.21 沖縄協同ガス(株)  
2024.7.1 (株)りゅうせき  
2024.7.2 (有)クリーンガス  
2024.7.24 (有)神崎ガス工業  
2024.7.24 沖縄相互ガス(株)  
2024.7.29 (株)白石  
2024.8.1 福原プロパン(同)  
2024.8.26 比謝川ガス(株)  
2024.8 浦添ガス工業(株)  
2024.9.1 沖縄ガス(株)  
2024.9.1 (同)マルキプロパン商会  
2024.9.1 (有)コウケン設備  
2024.9.19 中部電化厨房  
2024.9.23 (株)互惠石油瓦斯  
2024.9.23 (株)玉盛商会・東部石油  
2024.9.24 (有)具志頭給油所  
2024.10.1 丸鶴ガス  
2024.10.1 エッカ石油(株)  
2024.10.1 山浩商事 名護プロパン  
2024.10.1 宜野湾ガス(株)  
2024.10.1 (資)仲本屋  
2024.10.1 (同)マルヨプロパン  
2024.10.2 那覇総合ガス(株)  
2024.10.3 糸満プロパン  
2024.10.3 (株)協和ガス  
2024.10.4 久高ガス産業  
2024.10.4 佐敷ガス器具サービス  
2024.10.4 (株)東江ガス  
2024.10.10 電友堂プロパン  
2024.10.10 (株)マルキガス名護  
2024.10.15 ケイズガス石油



## 需要開発についての意見交換

## (実績報告)

## 「改正省エネ法」ZEH基準に対応した「LPガス省エネ機器」設置セミナー

## 1. 第1回セミナー

8月22日(木) 第一部 10時～12時 LP関係 120名  
 第二部 14時～16時 LP以外 61名

## 2. 第2回セミナー

11月27日(水) 14時～16時30分 LP関係 56名 LP以外9名

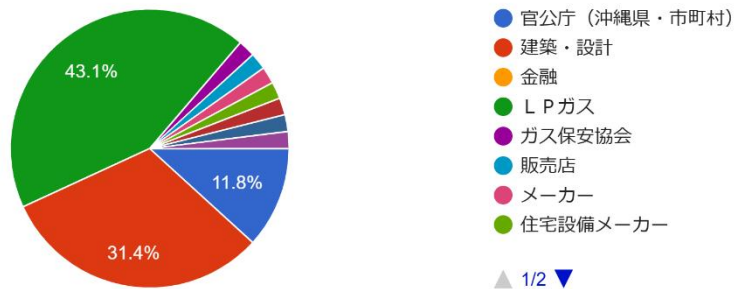
## 3. 第3回セミナー

令和7年2月18日(火)(宮古地区開催)

## 4. アンケート結果

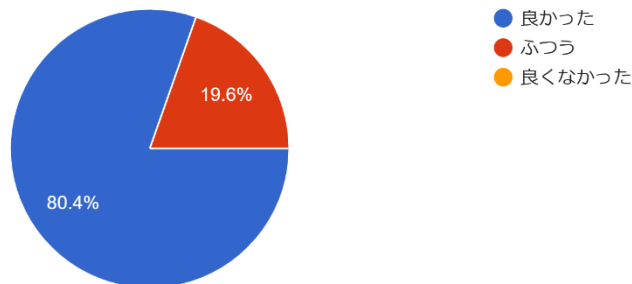
## I. 業種体をお教え下さい

51件の回答



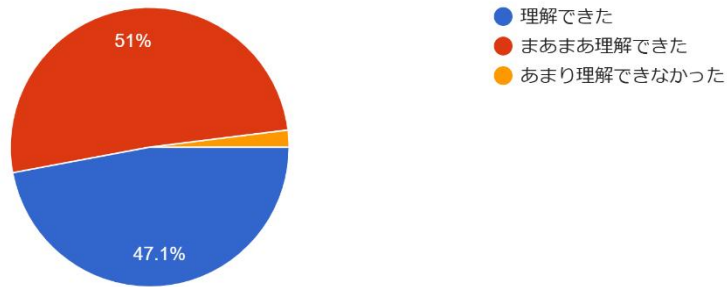
## II. セミナー全体の満足度について

51件の回答



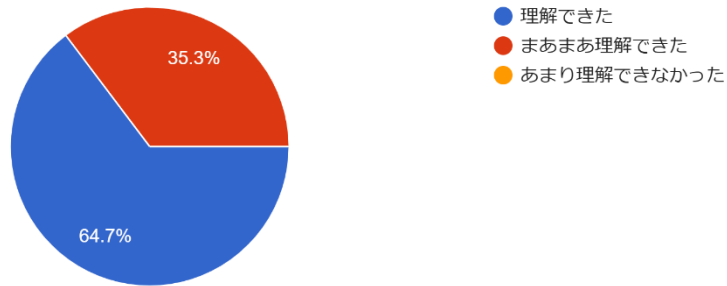
### Ⅲ. 改正省エネ法について

51件の回答



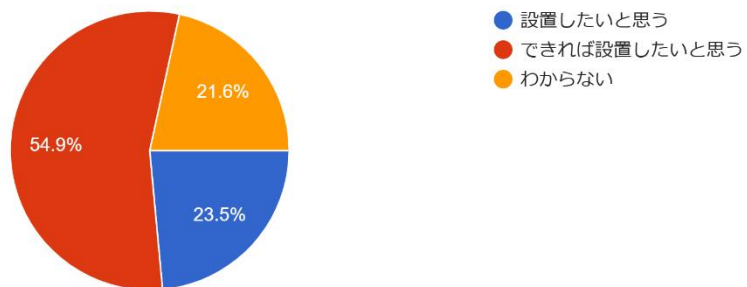
### Ⅳ. 沖縄では「オール電化=カーボンニュートラルではない」ことについて

51件の回答



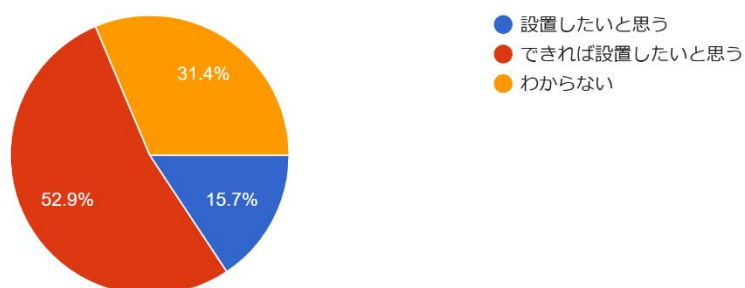
### Ⅴ. ハイブリッド給湯器について

51件の回答



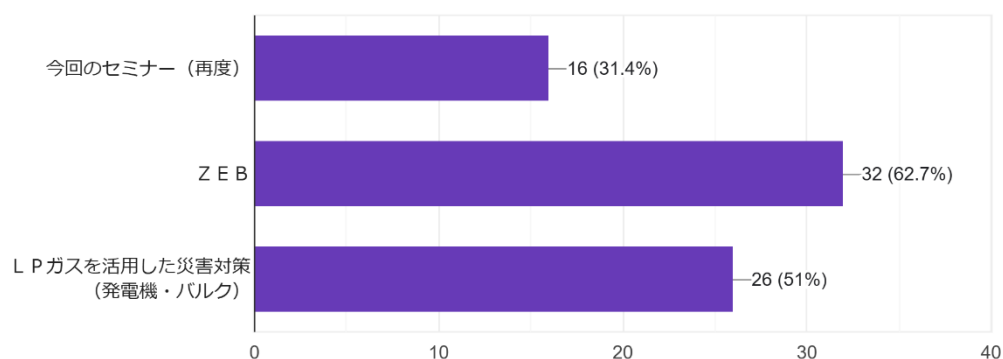
## VII. エネファームの設置について

51件の回答



## VIII. 今後、どのようなセミナーの開催をご希望されますか。（複数回答）

51件の回答



## IX. その他、ご意見等がございましたらお聞かせ下さい（6件の回答）

- ・新しい情報があればご連絡をお願いします。
- ・内容一つ一つもっと深く聞きたい
- ・時間が短かった 有難う御座いました。
- ・セミナーで得られる情報で取り残されないことも多いので、ぜひたくさんの方のセミナーをしていただきたいです。
- ・法改正について掘り下げていただきたい
- ・「8地域」の誘導基準における給湯設備仕様がエコキュートだけであるのがそもそもの問題。この周知を強化するとともに、同じ8地域に含まれる東京・鹿児島・鹿嶋の島嶼部と連携、協働していくことが必要ではないか。
- ・ありがとうございました。

### (実績報告)

#### 令和6年度 LPガス部会 九州地区 視察研修会

1. 研修日程 ・ 11月20日（水）～22日（金）（2泊3日）

2. 目的 ・ 「LPガスが今後もお客様に選ばれ続けるエネルギー」となるため、

若手リーダーを育成し、次世代へ繋げて行くため「LPガス需要開発」の取組みとして県外視察研修会を行う。

2. テーマ ・LPガスを通して「リフォーム」、「環境」…等、お客様への生活提案力を高め、これまで以上に社会に貢献する企業となることをテーマに、九州のガス事業者を訪問し、その考え方・取組み方法・実績等を学ぶ。
4. 参加者 ・23名  
 LPガス部会役員  
 LPガス部会青年委員会委員  
 LPガス販売事業者若手リーダー
5. お問い合わせ ・協会 有銘（携帯）090-6959-7377 （事務所TEL）098-858-9562
6. 研修先でお聞きになりたい点
  - ① 貴社の歴史
  - ② お取組み事業のご紹介
  - ③ お客様への暮らしのご提案
  - ④ ご苦労なされた点
  - ⑤ お客様からのお声
  - ⑥ 意見交換

## LPガス部会 九州地区 視察研修会 スケジュール

11/20（水）初日

<p><u>09:00</u> 10:30 12:50</p>	<p><b>那覇空港集合</b>  <u>JTA052 那覇空港発ー福岡空港行き（12:10福岡空港到着）</u>          バスで移動 途中昼食</p>
<p><u>15:00</u> (120) <u>17:00</u></p> <p>久留米宿 泊</p>	<p><b>久留米ガス株式会社（福岡県久留米市東櫛原町1089(本社)）</b>  <b>（創エネ+省エネ+環境貢献）（リフォーム）（省エネ住宅のご提案）（久留米ガス社屋）</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div>

11/21 (木) 2日目 (午前8時30分 バスで移動)

<p>09 : 00 (90) 10 : 30  昼食 13 : 00 (120) 15 : 00</p>	<p><b>株式会社和泉プロパン (福岡県久留米市野中町1055-4)</b>  <b>(新エネルギー事業) (建築・住宅・リフォーム) (住宅省エネ) (ウォーターサーバー)</b></p> 
<p>佐世保宿 泊</p>	<p><b>株式会社トスプロ (佐賀県鳥栖市儀徳町2927-1)</b>  <b>(ガス機器販売) (暮らしサポート) (ミネラル天然水) (子育て・シルバー支援)</b></p> 

11/22 (金) 3日目 (午前8時00分 バスで三愛オブリガス三神 (佐賀県神埼町) へ移動)

<p><b>※研修会場を、三愛オブリガス三神株式会社にて実施</b></p>	
<p>10 : 00 (60) 11 : 00 (60) 12 : 00 昼食 13 : 00 (60) 14 : 00</p>	<p><b>有限会社辛島商店 (長崎県佐世保市白岳町1509-25)</b>  <b>(住宅設備機器販売・施工) (ガスとリフォームのつながり) (ガス料金の明確化)</b></p> 
<p>16 : 00 (90) 17 : 30</p>	<p><b>三愛オブリガス三神株式会社 (佐賀県神埼市神埼町本堀3003-6)</b>  <b>(建設事業) (リフォーム) (水回り修理) (家電)</b></p> 
<p>空港移 動 20 : 50 22 : 30</p>	<p><b>パロマ九州研修センター (福岡県福岡市博多区山王1丁目2-32)</b>  <b>(研修センターご案内) (GSS資格取得) (パロマ学校)</b></p>  <p>JTA2065 福岡空港発一那覇行き (22 : 30那覇空港到着)  <b>(おつかれさまでした ご安全に!)</b></p>

※上記日程は天候や交通状況、運送機関のスケジュール変更などにより変わる場合がございます。



## LPガスに関するYouTubeCMのお知らせ及びCM素材活用のお願い。

2024年11月19日

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、LPガス部会では、広報検討委員会を立ち上げ、LPガスの「需要開発」および「災害対策」の一環として、YouTube CM4本を作成いたしました。この動画は、令和6年10月から令和7年2月までの間、SNS広告として広く配信しております。

つきましては、作成したCM素材（YouTube動画）を貴社のホームページや広報活動にご活用いただきたくお願い申し上げます。

記

作成動画（各30秒）



LPガス認知度向上編



LPガス利便性のPR編



LPガス安全性のPR編



LPガス災害にも強い編

動画に対するアンケートを行っておりますご協力下さい。 [アンケートリンク](#)

## YouTubeチャンネル

●動画は、【一般社団法人沖縄県高圧ガス保安協会】の公式YouTubeチャンネルにて公開しております。動画リンクをご活用いただき、広く周知・拡散していただけますと幸いです。

本件に関するお問合せ  
協会事務局 宮城 TEL 098-858-9562



安全・安心にお使いいただくために

# LPガス安全委員会

資料 5

サイトマップ | 関連団体リンク集

文字の大きさ

検索

LPガス安全委員会  
について

LPガスの  
正しい使い方

LPガスの  
基礎知識

ガス漏れ、  
災害のときは

Q&A

パンフレット  
ダウンロード

LPガス消費者保安  
キャンペーン

HOME > LPガス安全委員会について > 液化石油ガス消費者保安功績者 > 令和6年度液化石油ガス消費者保安功績受賞者 及び ガス警報器工業会リメイク運動表彰

## ◎ 令和6年度液化石油ガス消費者保安功績者

### 1. 目的

本表彰は、自主保安活動を推進し顕著な功績を挙げた液化石油ガス販売事業者等を表彰することにより、保安意識の高揚を図り、もって液化石油ガスによる一般消費者等の事故を撲滅することを目的とする。

### 2. 表彰日及び場所

(1)日時: 令和6年10月24日(木) 14時00分～18時00分まで

(2)場所: 如水会館 スターホール (東京都千代田区一ツ橋2-1-1)

(3)その他: 当日は、技術総括・保安審議官表彰、特別民間法人高圧ガス保安協会会長表彰、LPガス安全委員会会長表彰のほか、ガス警報器工業会リメイク運動表彰も併せて行われる予定です。

(表彰式へのお問い合わせ)

LPガス安全委員会事務局(特別民間法人高圧ガス保安協会内)

担当者: 築別、山田

電話: 03-3436-6103

03-3438-4163(FAX)

### 3. 表彰の種類

(1) 保安優秀液化石油ガス販売事業者等  
(経済産業省大臣官房技術総括・保安審議官表彰)

本表彰は、保安優良液化石油ガス販売事業者等の経済産業省大臣官房技術総括・保安審議官の表彰を5回受賞した販売事業者及び販売事業所を対象とする。

(2) 保安優良液化石油ガス販売事業者等  
(経済産業省大臣官房技術総括・保安審議官表彰、特別民間法人高圧ガス保安協会会長表彰及びLPガス安全委員会会長表彰)

本表彰は、一般消費者等の保安を確保するため、自主保安活動を総合的かつ積極的に推進し、顕著な功績を挙げた販売事業者及び販売事業所を表彰する。①保安方針②保安管理体制③保安業務(法定保安業務以外の自主的な保安高度化の取り組み)④災害対策の取り組み等の保安対策を積極的に実施した販売事業者及び販売事業所を対象とする。

(3) 保安功労者(個人)、優良液化石油ガス関係団体及び優良保安機関の表彰  
(経済産業省大臣官房技術総括・保安審議官表彰、特別民間法人高圧ガス保安協会会長表彰及びLPガス安全委員会会長表彰)

本表彰は、液化石油ガス消費者保安対策の推進に関して指導的役割を果たした保安功労者(個人)、液化石油ガス消費者保安対策の推進に関して積極的に貢献した関係団体及び保安機関を表彰する。

(4) LPガス安全委員会会長特別顕彰

令和5年、令和6年における管内のLPガス一般消費者等に係る事故がない都道府県LPガス協会を顕彰する。

(5) LPガス安全委員会会長特別表彰(模範保安活動表彰)

LPガスの保安分野で他の模範となるような先進的・独創的な活動等を行っている販売事業者、消費者団体、個人等を幅広く表彰する。

## The right usage of LP gas LPガスの正しい使い方

燃焼器の種類と安全装置  
安全管理のポイント  
ガス漏れ事故を防ぐために  
CO中毒事故を防ぐために  
停電時のガス器具使用の注意

## Basic knowledge of the LP gas LPガスの基礎知識

LPガスとは?  
地球にやさしいエネルギー  
LPガス設備について  
LPガス保安業務

## Gas leak & the time of disaster ガス漏れ、災害のときは

ガス臭いと感じたら  
地震が起きたら  
ガス使用を再開するときの安全確認  
ガスメーターの復帰方法

## Q&A


LPガスの性質について  
災害時について  
安全器具について  
保安について  
設備について  
その他




1. 保安優秀LPガス販売事業者及び保安優良LPガス販売事業所の表彰(13者)
2. 保安功労者(個人)の表彰(該当者なし)


特別民間法人高圧ガス保安協会会長表彰受賞者(17者) PDFはこちら(PDF/75KB) 

1. 保安優良LPガス販売事業者及び保安優良LPガス販売事業所の表彰(16者)
2. 保安功労者(個人)の表彰(1者)(保安専門技術者)

LPガス安全委員会会長表彰受賞者(10者) PDFはこちら(PDF/52KB) 

1. 保安優良LPガス販売事業者及び保安優良LPガス販売事業所の表彰(10者)

LPガス安全委員会会長特別顕彰(3者) PDFはこちら(PDF/22KB) 

LPガス安全委員会会長特別表彰受賞者(模範保安活動)(21者) PDFはこちら(PDF/72KB) 

模範保安活動表彰(21者)

### 経済産業省大臣官房技術総括・保安審議官表彰受賞者(13者)

(五十音順・敬称略)

1. 保安優良LPガス販売事業者及び保安優良LPガス販売事業所の表彰(13者)	
株式会社 あいづや	栃木県
有限会社 あさひ堂	京都府
天草エネルギー 株式会社	熊本県
長田ガス 株式会社	静岡県
帯ガス燃料 株式会社	北海道
有限会社 梶野商店	福井県
株式会社 ガスパル	東京都
株式会社 ガスパル東北	宮城県
株式会社 ダイプロ大分販売(南大分営業所)	大分県
株式会社 ダイプロ日田	大分県
株式会社 ダイプロ北部販売(安心院営業所)	大分県
有限会社 宮川燃料	滋賀県
有限会社 山田燃料	群馬県
2. 保安功労者(個人) 優良液化石油ガス関係団体の表彰	
該当者なし	

[ページトップへ](#)

### 特別民間法人高圧ガス保安協会会長表彰受賞者(17者)

(五十音順・敬称略)

1. 保安優良LPガス販売事業者及び保安優良LPガス販売事業所の表彰(16者)	
足利ガス 株式会社	栃木県
伊吹石油ガス 株式会社	東京都
エア・ウォーター・ライフソリューション 株式会社 (津別サービスセンター)	北海道
エア・ウォーター・ライフソリューション 株式会社 (深川サービスセンター)	北海道
金井燃料店	群馬県
上島瓦斯 株式会社	広島県
有限会社 菊地金物店	茨城県
有限会社 斉藤商店	栃木県
洲本液化ガス 株式会社	兵庫県
大和マルキガス 株式会社	岡山県

株式会社 高岡	福岡市
但馬米穀 株式会社 (ガスセンター)	兵庫県
株式会社 中村設備産業	広島市
株式会社 ハッピーガスフォーラム	鳥取県
武陽液化ガス 株式会社	東京都
有限会社 丸八石油	兵庫県
2. 保安功労者(個人)の表彰(1者)(保安専門技術者)	
吉本 正樹	[エア・ウォーター・ライフソリューション 株式会社]

[ページトップへ](#)

## LPガス安全委員会会長表彰受賞者(10者)

(五十音順・敬称略)

1. 保安優良LPガス販売事業者及び保安優良LPガス販売事業所の表彰(10者)	
有限会社 鬼怒川食販岩本	栃木県
合同ガス 株式会社(本社)	福岡県
有限会社 たわだ商店	滋賀県
株式会社 はくねん	北海道
平山燃料 株式会社	千葉県
本渡液化ガス 株式会社	熊本県
株式会社 山崎ライフエナジー	滋賀県
吉住酸素工業 株式会社	熊本県
葭葉設備工業 株式会社	栃木県
リボンガス 株式会社	熊本市

[ページトップへ](#)

## LPガス安全委員会会長特別顕彰(3者)

一般社団法人 富山県エルピーガス協会
一般社団法人 和歌山県LPガス協会
一般社団法人 徳島県エルピーガス協会

[ページトップへ](#)

## LPガス安全委員会会長特別表彰受賞者(模範保安活動)(21者)

(敬称略)


LPガス安全委員会会長特別表彰 模範保安活動(7者)	
小林 孝行	[アズビル金門 株式会社]
岸本 穂	[フィガロ技研 株式会社]
鍋嶋 芳久	[アズビル金門 株式会社]
矢野 亮	[東洋計器 株式会社]
井澤 伸光	[株式会社 穂高製作所]
安田 誠	[富士工器 株式会社]
石川県婦人団体協議会	
同(自主保安活動チェックシート100%提出県)(14者)	
一般社団法人 山形県LPガス協会	
公益社団法人 千葉県LPガス協会	
一般社団法人 群馬県LPガス協会	

一般社団法人 新潟県LPガス協会
一般社団法人 長野県LPガス協会
一般社団法人 山梨県LPガス協会
一般社団法人 静岡県LPガス協会
一般社団法人 滋賀県LPガス協会
一般社団法人 兵庫県LPガス協会
一般社団法人 鳥取県LPガス協会
一般社団法人 鳥根県LPガス協会
一般社団法人 佐賀県LPガス協会
一般社団法人 大分県LPガス協会
一般社団法人 熊本県LPガス協会

[ページトップへ](#)

## ◎ ガス警報器工業会 リメイク運動表彰

(一社)全国LPガス協会発表の「燃焼器具交換・埋設管点検・安全機器普及状況等調査(ガス漏れ警報器)」集計表より、実質設置率部門・期限切れ一掃部門・業務用換気警報器設置率部門と業務用施設のSBメーターとの連動率部門の4部門を表彰する。

PDFはこちら(PDF/77Kb) 

### 実質設置率部門(5者)

1	一般社団法人 大分県LPガス協会
2	一般社団法人 新潟県LPガス協会
3	一般社団法人 山口県LPガス協会
4	一般社団法人 岩手県高圧ガス保安協会
5	一般社団法人 北海道LPガス協会

[ページトップへ](#)

### 期限切れ一掃率部門(5者)

1	一般社団法人 沖縄県高圧ガス保安協会
2	一般社団法人 東京都LPガス協会
3	一般社団法人 鳥取県LPガス協会
4	一般社団法人 香川県LPガス協会
5	公益社団法人 千葉県LPガス協会

[ページトップへ](#)

### 業務用換気警報器設置率部門(5者)

1	一般社団法人 大分県LPガス協会
2	一般社団法人 富山県エルピーガス協会
3	一般社団法人 宮城県LPガス協会
4	一般社団法人 山口県LPガス協会
5	一般社団法人 静岡県LPガス協会

[ページトップへ](#)

### 業務用施設のSBメーターとの連動率部門(5者)

1	一般社団法人 沖縄県高圧ガス保安協会
2	一般社団法人 宮城県LPガス協会
3	一般社団法人 佐賀県LPガス協会
4	一般社団法人 青森県エルピーガス協会
5	一般社団法人 山形県LPガス協会

[ページトップへ](#)

# 令和5年度 燃焼器具交換・安全機器普及状況等調査報告書

令和6年3月末現在  
(一社)全国LPガス協会 調査

都道府県協会員 (一社) 沖縄県高圧ガス保安協会

## I 事業所の概要

### 1. 回収率

報告書配布事業所	227事業所	—
報告書回収事業所	217事業所	(95.59%)
報告書未回収事業所	10事業所	(4.41%)

### II 燃焼器具等未交換数

	開放式	0台
① 湯沸器 (不燃防なし)	CF式	0台
	FE式	0台
	合計	0台
② 風呂釜 (不燃防なし)	CF式	0台
	FE式	0台
	合計	0台
③ 排気筒(不具合のものに限る) <small>(CF式、FE式、FF式及びBFF式の湯沸器、給湯器、風呂釜の計数)</small>		0台
	合計	0台

## IV 業務用施設のSB(EB)メータ設置先運動遮断状況

① 業務用施設のうちSB(EB)メータ設置戸数	9,923戸	
② ①のうちガス警報器運動遮断戸数	運動済	8,650戸
	運動不要(屋外)	861戸
運動率	(95.45%)	

## VI 集中監視システム設置戸数

① 常時監視システム	300,842戸
② 低頻度型集中監視システム	30,315戸
設置率	(60.40%)

## VII 安全機器普及状況等

	①マイコンメータ等	
	設置済戸数	期限切れ戸数
A 業務用施設(共同住宅と一般住宅以外)	22,091戸 (99.60%)	78戸 (0.35%)
B 共同住宅 (同一建屋内に世帯以上入居する構造のもの)	317,817戸 (100.00%)	149戸 (0.05%)
C 一般住宅	207,584戸 (99.67%)	301戸 (0.15%)
D 合計 (A+B+C)	547,492戸 (99.86%)	528戸 (0.10%)

## 2. 監督所管

経済産業省	0事業所	(0.00%)
産業保安監督部	1事業所	(0.46%)
都道府県	216事業所	(99.54%)
市町村	0事業所	(0.00%)
合計	217事業所	(100.00%)

## III 業務用厨房施設に対するCO中毒事故防止対策状況

① 業務用厨房施設	12721施設	
② ①のうち、法定周知以外の周知を行った施設数(ガス機器の正しい使い方、事故防止策等の周知)	9594施設	
③ ①のうち、業務用換気警報器(CO警報器含む)を設置している施設数	設置済	6,668施設
	設置不要	2,013施設

## 3. 消費者戸数

(キャンプ・屋台等の質量販売、閉栓消費者は除きます。(以下、Ⅱ、Ⅲ、Ⅴも同じ))

A 業務用施設(共同住宅と一般住宅以外)	22,180戸	(4.05%)
B 共同住宅 (同一建屋内に世帯以上入居する構造のもの)	317,832戸	(57.97%)
C 一般住宅	208,265戸	(37.99%)
D 合計(A+B+C)	548,277戸	(100.00%)

## V バルク貯槽20年検査を迎え検査又は廃棄したバルク貯槽の数

区分	令和5(2023)年4月1日～令和6(2024)年3月末実施数		令和6(2024)年度予定数	
	①20年検査を実施して合格	②バルク入替	③シリンダー入替	④期限満了基数
基数	2基	239基	86基	342基

## VII 容器流出防止地域への対応

	令和6年3月末現在		令和6年3月末現在
	設置済戸数	設置率	
① 洪水浸水想定区域(想定最大規模)を問わず容器流出防止措置済の施設数	17,491戸	(97.22%)	43,041施設
② 洪水浸水想定区域(想定最大規模)の対象施設数	263,308戸	(97.66%)	16,240施設
③ 上記②の内、容器流出防止措置済の施設数	122,009戸	(96.53%)	12,734施設

## VIII ガス警報器

	②ヒューズガス栓等		③ガス警報器		④調整器	
	設置済戸数	設置率	設置済戸数	設置率	設置済施設数	設置済施設数
A 業務用施設(共同住宅と一般住宅以外)	18,268戸	(97.22%)	3,390戸	(93.04%)	2,788戸 (15.94%)	17,922施設 (5.03%)
B 共同住宅 (同一建屋内に世帯以上入居する構造のもの)	277,830戸	(97.66%)	33,345戸	(97.66%)	37,949戸 (11.75%)	47,255施設 (5.16%)
C 一般住宅	172,400戸	(96.53%)	29,659戸	(96.53%)	39,682戸 (10.61%)	200,864施設 (3.65%)
D 合計 (A+B+C)	468,498戸	(97.22%)	66,394戸	(86.09%)	80,412戸 (11.59%)	266,041施設 (4.01%)

全L協保安・業務G6第136号  
令和6年9月11日

正会員 各位

(一社) 全国LPガス協会

LPガス取扱事業者のリスクアセスメント対応指針の補足資料について（お知らせ）

標記につきましては、令和6年3月15日付け全L協保安・業務G5第250号において日本LPガス団体協議会のホームページに、改訂されたリスクアセスメント対応指針が掲載されたことをお知らせいたしましたが、対応方法についての問合せが多数寄せられたことから、別添のとおり補足資料を作成いたしました。

リスクアセスメントは労働安全衛生法に関することとなりますが、平成29年3月1日より「エチレン」、「プロピレン」、「ブチレン」も当該物質に指定され、さらに令和5年9月29日の法改正で令和8年4月1日より「プロパン」も指定されることになりました。

LPガス販売事業者に求められる対応は、従業員の有無や販売方法により異なりますので、別添の補足資料を参考にご対応いただけますようお願いいたします。

つきましては、都道府県協会におかれましては会員に対し、また直接会員におかれましては営業所等に対し、お知らせくださいますようお願いいたします。

以上

発信手段：Eメール

担当：保安・業務グループ 湯口、北邨、國坂

一定の危険有害性のある化学物質について、事業場におけるリスクアセスメントを実施することが義務付けられており、令和6年4月1日からは事業場内のリスクアセスメントに対する管理については、化学物質管理者を選任して管理することが義務付けられます。

**※LPガスを取扱うすべての事業所が対象となります。**

## 『取扱事業所』

危険・有害物質の暴露・吸引リスクがある事業所

- 輸入基地(製油所を除く)
- 二次基地
- 容器充填所
- オートガススタンド
- 工業用・農業用消費者
- 業務用消費者(個人除く)
- 容器配送事業者(バルブ操作を行う)
- バルクローリ運送事業者
- タンクローリ運送事業者
- 容器再検査事業者
- バルク貯槽くず化事業者
- プラント工事/検査会社

リスクアセスメント  
化学物質管理者  
**必要**

## 『譲渡提供事業所』

従業員が危険・有害物質に触れることがない事業所

- **LPガス販売事業所**(伝票等の取引のみを行う)

化学物質管理者  
**必要**  
リスクアセスメント  
不要

- 個人の業務用消費者
- バルブ操作を行わない容器配送事業者

リスクアセスメント  
化学物質管理者  
不要



## キッチンカー等の移動販売車等におけるLPガス使用時の安全確保について

### 1. 本件の概要

2024年12月5日

経済産業省

近年、LPガスの可搬性を活かし、キッチンカー等の移動販売車等においてLPガスを熱源として使用するケースが増えています。特に、コロナ後にはキッチンカーの数が増加しており、令和6年1月の能登半島地震、同年9月の能登半島における豪雨の災害時等には炊き出しにも活用されているところです。

そのため、経済産業省産業保安・安全グループガス安全室では、農林水産省・厚生労働省に対し、関係機関・関係団体に対するキッチンカー等の移動販売車等におけるLPガスの使用における安全周知を行う協力依頼を行いましたので、その旨お知らせします。

[農林水産省・厚生労働省依頼文書（PDF形式：246KB）](#)

[質量販売規制見直し概要（PDF形式：516KB）](#)

### お問合せ先

産業保安・安全グループ ガス安全室  
電話：03-3501-1511（内線）4931～4937

### 参考リンク

[質量販売緊急時対応講習](#)

[質量販売緊急時対応講習実施者一覧](#)

[保安業務に係る技術的能力の基準等の細目を定める告示等の一部改正について（2022年7月15日 経済産業省）](#)

最終更新日：2024年12月3日

質量販売緊急時対応講習実施者一覧

令和6年9月12日現在

質量販売緊急時対応講習実施者	参照 URL	確認日
イーエルジーン株式会社 (法人番号:1122001023529)  大阪府東大阪市長田東 3-3-28	<a href="https://www.elg-inc.jp/">https://www.elg-inc.jp/</a>	令和6年度講習実施計画(令和6年4月08日確認) 令和5年度講習実施計画(令和5年2月17日確認) 令和4年度講習実施計画(令和4年12月27日確認)
公益社団法人 千葉県LPガス協会 (法人番号:2040005001178)  千葉県千葉市中央区中央港 1-13-1	<a href="https://www.chibalpg.or.jp/">https://www.chibalpg.or.jp/</a>	令和6年度講習実施計画(令和6年3月11日確認) 令和5年度講習実施計画(令和5年4月17日確認)
名古屋プロパン瓦斯株式会社 (法人番号:180001076267)  愛知県小牧市大字東田中字上池 1251 番地	<a href="https://www.nagoyapropane.co.jp/index_m.html">https://www.nagoyapropane.co.jp/index_m.html</a>	令和6年度講習実施計画(令和6年9月12日確認)
富士瓦斯株式会社 (法人番号:010901010265)  東京都世田谷区上祖師谷 4-36-16	<a href="https://www.fujigas.com/">https://www.fujigas.com/</a>	令和6年度講習実施計画(令和6年9月12日確認)

※実施者が増減した場合、こちらのリストを削除いたします。

## 宮崎県LPガス協会 未来創造委員会行事への参加 ～令和6年度植樹祭～

主 催 (一社) 宮崎県LPガス協会 会 長 後藤 拓郎  
未来創造委員会 委員長 渡辺 浩希

協 賛 日南市・県木材青壮年会連合会

目 的 脱炭素社会の実現に向け、環境保全に寄与することを目的にクヌギ400本を植樹し、LPガス業界のPR活動を行う。

開催日 令和6年11月29日(金) 10時～12時(昼食後解散)

会 場 日南市北郷町郷之原市有森林(花立公園)

参加者 主催者、共催者26名(沖縄県からはLPガス部会長 福原 徹 参加)



# 資料 9

知防第 1349 号  
令和 6 年 12 月 6 日

各部長  
会計管理者  
企業局長  
病院事業局  
教育長  
警察本部長

殿

沖縄県知事公室長  
(公印省略)

消防団の更なる充実強化に向けた企業等への協力について (依頼)

平素から、消防防災行政に御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今後大規模災害はもとより、近年頻発化・激甚化する風水害などの発生が危惧される中、消防団は、地域防災力の中核として大きな役割を果たしております。

沖縄県における消防団員は、1,675人(令和6年4月1日現在)であり、そのうち約75%が被用者であることを踏まえると、地域防災において重要な役割を担う消防団員を確保し、円滑な消防団活動を行う上では、企業等の消防団に関する御理解と御協力を得ることが重要と考えております。

これまで各種団体の皆様には、消防団を中核とした地域防災力の向上に御協力をいただいていることと存じますが、消防団の更なる充実強化に向けて、地方公共団体と企業等の連携を一層促進させるため、関係団体に対して別添資料を送付するとともに、以下の情報提供をさせていただきますようお願いいたします。

- 1 消防団活動への協力は、地域住民との交流促進から地域防災力の向上に伴う、社会貢献や災害等に対する危機管理の向上につながるメリットがありますので、従業員等の消防団への入団促進を推奨していただくなど、積極的な御協力をお願いします。
- 2 従業員等が消防団員として円滑に活動を行えるよう、活動期間中や活動に必要な免許等を取得する際には特別休暇として扱うことや消防団員との兼業を推奨するなど、従業員等が活動しやすい環境づくりに格別な御配慮をお願いします。
- 3 都道府県及び市町村から、消防団協力事業所に関する事など、消防団の更なる充実強化に向けた取り組みの相談等がありましたら、御協力いただきますようお願いいたします。

(添付資料)

- ・ 消防団の現状
- ・ 機能別団員・機能別分団制度について
- ・ 消防団協力事業所制度について
- ・ 消防団の力向上モデル事業
- ・ 企業等を対象とした消防団関係の表彰
- ・ 企業等と連携した取組事例
- ・ 企業等との連携強化に向けたチラシ

沖縄県知事公室防災危機管理課

消防班 米須

TEL : 089-866-2143

e-mail : komessh@pref.okinawa.lg.jp

## LPガス業界の進むべき方向について

第1回未来創造委員会  
令和6年9月11日

---

# 未来創造委員会の設置と進め方について

令和5年12月12日の執行役員会において、青年委員会を解散し、「次世代に向けて、LPガスがお客様に選ばれるエネルギーとなるための各種方策に関する事項」を分掌とし、カーボンニュートラルや取引の適正化等の課題に対応した取り組みを行う実働組織として、**未来創造委員会**を新たに立ち上げることが了承され、令和6年3月28日の理事会において、承認されました。

## 【分掌】

次世代に向けて、LPガスがお客様に選ばれるエネルギーとなるための各種方策に関する事項

## 【検討内容】

**2050年LPガス業界の将来像を検討していく。**

そのためには近年の取り巻く環境(地域での事業継続、カーボンニュートラルへの取組、人材不足の懸念など)を踏まえ、**LPガス販売事業者に対して何を実施すべきかの提言**を取りまとめる。

その中で、LPガス販売事業者の統合や資本提携に伴う、LPガス販売事業者数の減少によるLPガス業界の今後のあり方について検討を行う。

**取りまとめた提言は適宜見直し、業界へ公表する。**

なお、第1回の委員会においてフリーディスカッションを行い、委員会の進め方を検討したいと考えております。

# 検討事項

LPガス業界は、現在、大きな転換期を迎えている。少子高齢化による人口減少、エネルギー源の多様化、脱炭素化への動きなど、様々な要因が業界に影響を与えています。

## 【LPガス業界の今後の展望】

需要の減少	少子高齢化や省エネ意識の高まりにより、家庭用LPガスの需要は減少傾向が続くと予想されます。
LPガスの優位性	LPガスは、他のエネルギーと比べて災害に強い分散型エネルギーであることを社会全体にPRする必要があります。
ニッチ市場への特化	都市ガスが普及しにくい地域や、アウトドア、農業など特定の用途に特化することで、新たな需要を開拓する可能性があります。
高付加価値サービスの提供	単なる燃料の供給だけでなく、エネルギーコンサルティングやIoT技術を活用したスマートホームサービス <sup>※</sup> など、高付加価値サービスを提供することで顧客の囲い込みを図る戦略が考えられます。
他のエネルギーとの共存	電力会社や都市ガス会社と共存し、総合エネルギーサービスを提供することで、顧客の多様なニーズに応えることが求められます。
環境への配慮	再生可能エネルギーとの連携や、CO <sub>2</sub> 排出量の削減など、環境への配慮がますます重要になってきます。

※スマートホームとは、IoTやAIの技術を活用し、スマートフォンやAIスマートスピーカーなどの制御デバイス、テレビ、照明器具などの生活家電やエアコン、給湯器、スマートロック、インターホン、シャッター、換気システムなどの住宅設備などのデバイスを接続し、より快適な生活を実現する住宅のこと

# 検討事項

カーボンニュートラル実現のためには、LPガス業界も脱炭素化に向けて積極的に取り組む必要があります。

## 【グリーンLPガスとカーボンニュートラル対応】

グリーンLPガス	バイオマス由来LPガス: 生ゴミや木質バイオマスなどを原料としたグリーンLPガスは、CO <sub>2</sub> 排出量を削減できる再生可能エネルギーとして注目されています。 水素混入LPガス: LPガスに水素を混合することで、燃焼時のCO <sub>2</sub> 排出量を削減できます。
カーボンオフセット	LPガス製造・販売に伴うCO <sub>2</sub> 排出量を、森林保全などの活動によって相殺する取り組みが考えられます。
CO <sub>2</sub> 回収・貯留技術	LPガス製造過程で発生するCO <sub>2</sub> を回収し、地中に貯留する技術の開発も進められています。
水素エネルギーとの連携	長期的に見ると、水素エネルギーとの連携も視野に入れ、新たなビジネスモデルを構築する必要があります。

# 検討事項

LPガス業界は、**深刻な人材不足**に直面しています。この問題の背景や、業界が抱える課題、そして人材不足を**解消するための取り組みが必要**です。

## 【人材不足問題】

高齡化	長年業界を支えてきたベテラン社員の定年退職が相次ぎ、経験と知識の継承が課題となっています。
労働環境	重労働な側面があり、若い世代にとって魅力的な職場とは言いがたいという現状があります。
資格取得の難しさ	LPガスに関する資格取得には、専門的な知識と経験が必要であり、資格取得のハードルが高いとされています。
業界のイメージ	新安全性の高いエネルギー源として知られていますが、一般消費者への認知度が低く、業界全体のイメージアップが課題となっています。

# 検討事項

LPガス業界は、**人材不足を克服**するため、様々な取り組みを進めています。しかし、人材確保は容易ではありません。**業界全体で協力し、各企業が魅力ある職場づくり**を進めていくことが重要です。

## 【人材不足を解消するための取り組み】

労働環境の改善	重労働な作業の機械化や自動化 安全対策の強化 ワークライフバランスの充実
人材育成	新卒採用強化 中途採用拡大 社内教育体制の強化 資格取得支援制度の充実
業界全体のイメージアップ	LPガスの安全性や環境への配慮などを積極的に発信 社会貢献活動への参加

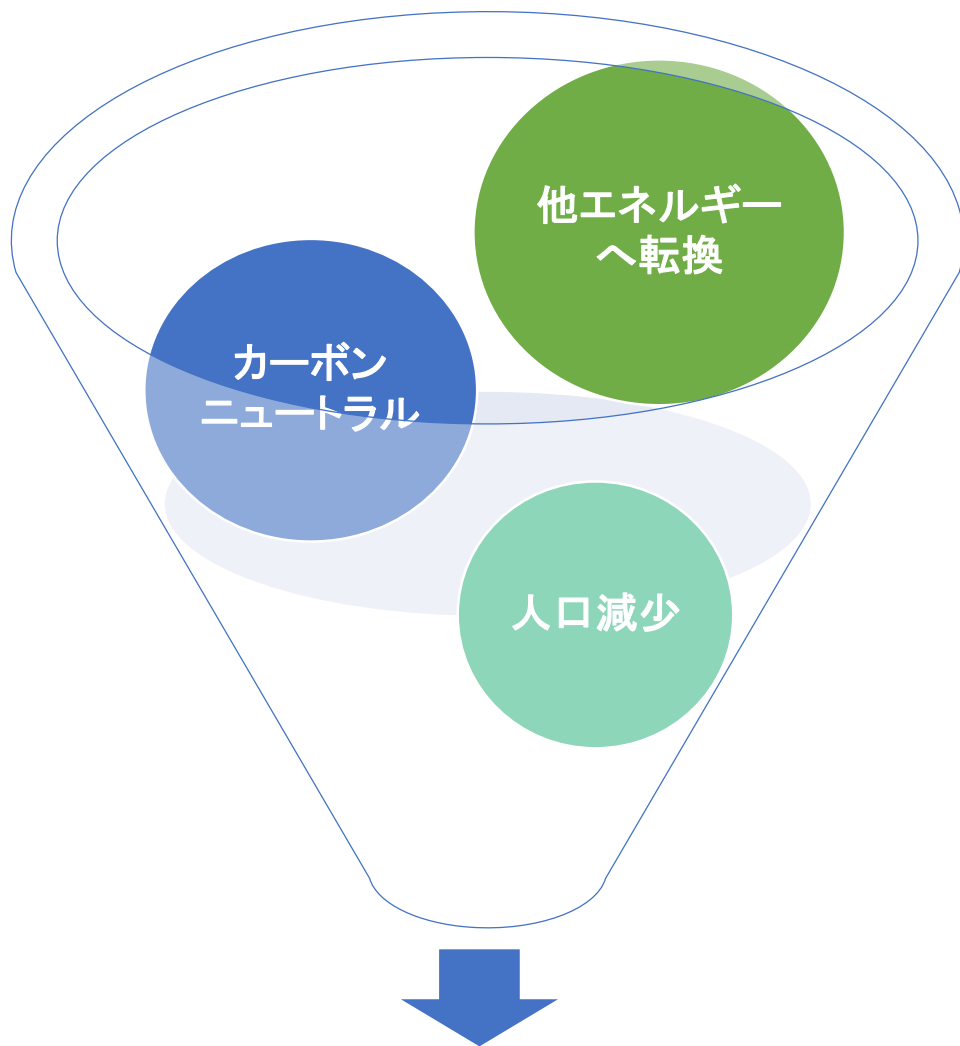
## 【まとめ】

LPガス業界は、様々な課題の中、事業を行っており、将来に向けて需要の確保、人材確保を行いつつ、脱炭素化という大きな潮流の中で、新たなビジネスモデルを構築し、社会に貢献していくことが求められています。グリーンLPガスやカーボンオフセットなどの取り組みを通じて、環境負荷を低減し、持続可能な社会の実現に貢献していくことが期待されます。



LPガス業界がどのようにして、生き残りをかけて次世代に向けて、LPガスがお客様に選ばれるエネルギーとなるための2050年LPガス業界の将来像を検討していく。

# LP業界の今後の予測



**需要の減少**: 都市部を中心にオール電化や都市ガスへの転換が進み、LPガスの需要は減少傾向。特に、新築住宅におけるLPガス設置率の低下が顕著である。



**規制の強化**: カーボンニュートラル実現に向けた動きが加速する中で、社会全体の脱炭素化に対する意識の高まりからLPガスの利用が制限される可能性も考えられる。



**競争の激化**: 電力自由化や都市ガス事業者の競争が激化し、LPガス事業者は価格競争にさらされることが予想される。



**高齢化**: 利用者の高齢化が進み、新規顧客の獲得が難しくなることが懸念される。

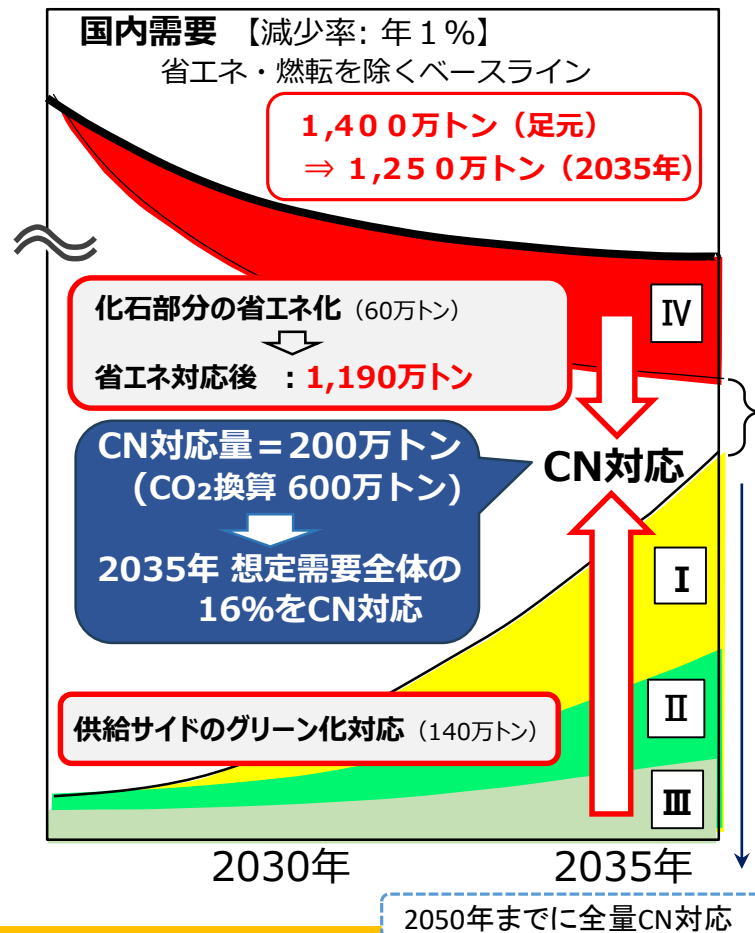


**人材不足**: 後継者不足や若年層の離職により、人材不足が深刻化し、サービスの質低下や事業継続の難しさにつながる可能性がある。

## 2030～35年に向けたグリーンLPガスの社会実装を確実に進めて行くための具体策

- 海外からのグリーンLPガス輸入（含、rDME）に向けた、海外プレーヤーや生産者との連携強化
- 地域中心（地産地消）型の国内生産は早期の事業立ち上げに向けた取り組みの加速化
- 省エネ化/燃料転換の促進・カーボンクレジットの利用拡大

2050年時点でのLPガスの全量CN化（約800万トン）を視野に、  
2035年時点での想定需要比（省エネ対応前）16%（約200万トン）のCN対応（非化石化）を目指す



## 2035年に向けた個別の数値目標と方策

数量	割合	具体的な対応策など
<b>I. グリーンLPガスの輸入</b>		
100万トン	50%	・アストモス/古河電工/SHVによる海外製造プロジェクトからの調達 ・その他、海外からのグリーンLPG/rDME調達
<b>II. 国内生産</b>		
20万トン	10%	・推進協議会による北九州地域での社会実装化 ・古河電工による北海道鹿追町での生産
<b>III. カーボンクレジットの利用拡大</b>		
20万トン	10%	・LPガス市場でのカーボンクレジットの利用拡大
<b>I～III. 小計（供給サイドのグリーン化対応）</b>		
140万トン	70%	
<b>IV. 省エネ化・燃転の推進（化石部分の省エネ化）</b>		
60万トン	30%	・高効率給湯器の普及促進（エコジョーズ、ハイブリッド給湯器、家庭用燃料電池の一段の普及促進） ・石炭/重油等からの燃料転換、等
<b>（CN対応量 合計 200万トン）【CO<sub>2</sub>換算 600万トン】</b>		

他の合成燃料開発との  
連携も要検討

III、IVは官民検  
WGで深掘り

# LPガス業界が生き残るためには！

2020年代  
デジタル化と多角化  
による変革

2030年代  
脱炭素社会に向け  
た挑戦と新たな  
ビジネスモデル

2040年代  
持続可能な社会へ  
の貢献

2050年代  
脱炭素社会におけ  
るLPガスの役割

## IoT技術の導入

ガス器具の遠隔操作、  
ガス消費量の見える化  
などにより、顧客満足  
度向上と新たな収益源  
の創出

## AIの活用

AIによる需要予測、配  
送ルート最適化など、  
業務効率化とマーケ  
ティング戦略の高度化

## リフォーム事業

リフォーム事業に参入  
し、顧客のライフスタ  
イルの変化に対応した  
サービス提供

## グリーンLPガス

再生可能エネルギーや  
バイオマスなど、環境負  
荷の少ない資源を活用  
してLPガスの製造・利用  
を推進

## スマートシティとの 連携

スマートシティのエネル  
ギーシステムにLPガスを  
組み込み、エネルギー  
効率化に貢献

## 地域防災計画への 参画

地域防災計画への参画  
や災害時の支援活動な  
ど、地域社会との連携を  
強化し、信頼関係を構築

## マテリアルリサイクル

使用済み容器をリサイク  
ルし、新たな製品に生まれ  
変わらせることで、循環型社会  
の実現に貢献

## AR/VR技術の活用

顧客がガス器具の操作やメ  
ンテナンスをより簡単に理解  
できるよう、AR/VR技術を活  
用したサポートシステムを提  
供

## サブスクリプション モデル

ガス器具のレンタルやメン  
テナンスサービスをサブスク  
リプションモデルで提供し、  
顧客の負担を軽減

## カーボンオフセット事業

企業や個人のCO2排出量を相  
殺するカーボンオフセット事業に  
参入し、新たな収益源を創出

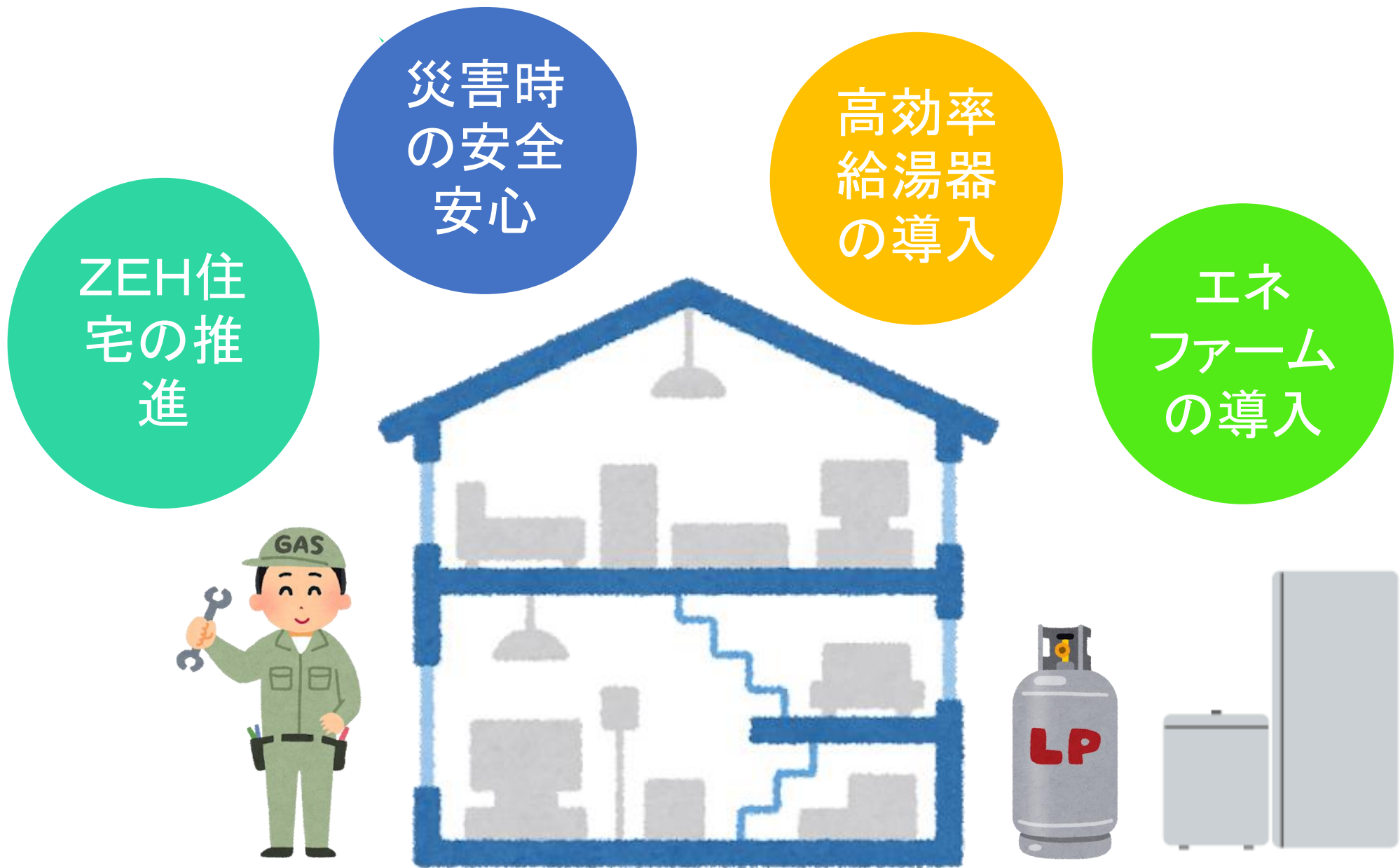
## 水素関連事業

水素製造、貯蔵、運搬、利用に  
関する事業に参入し、水素社会  
の実現に貢献

## カーボンニュートラルな 都市の実現

都市全体のエネルギーシステム  
をLPガスを中核としたカーボン  
ニュートラルなシステムに転換

# LPガスの強みを活かした住宅へのアプローチ



関係各位

(一社) 沖縄県高圧ガス保安協会  
LPガス部会 部会長 福原 徹

LPガス配送車両移動中における容器落下によるガス漏えい事故発生について  
～事故防止の徹底について(お願い)～

LPガス容器配送車両の移動中における、LPガス容器落下によるガス漏えい事故が発生いたしました。

県内では同様の事故が、令和4年に1件、令和5年に1件と毎年発生しており、何れの事故も容器固定のロープ掛け忘れ、またはアオリの閉め忘れが原因となっております。

幸いに二次災害は発生しておりませんが、県外では漏れたガスに引火し、死亡事故に至るケースもあり、一歩間違えると重大事故に繋がる恐れが有りました。

LPガスの配送業務は、分散型エネルギーであるLPガス事業の要であり、配送に携わる皆様におかれましては、「配送員の健康管理」、「配送作業の手順確認」、「指差呼称」、「車両の整備」、「安全運転」に努め、「絶対に事故を起こさない」ようお願い致します。

【発生日時】

- ・令和6年12月2日(月) 10時55分

【事故概要】

- ・顧客先へボンベ配送後、3トントラック荷台の左側面前方のアオリを閉め忘れたまま発進し事務所へ向かう。
- ・三差路を右折時、開いていたアオリ部分からガスボンベ11本(20キロ:9本、50キロ:2本)が落下し、うち充填済のボンベ2本(20キロボンベ:1本、50キロボンベ:1本)からガス漏れが発生した。
- ・通報により駆け付けた警察・消防により、交通整理、現場検証が行われた。
- ・事故時には付近に他の車両や歩行者はなく、二次被害なし。
- ・落下したボンベのプロテクター変形。



【事故対応】

- ・通りがかった運転手(女性)が119番通報。
- ・ガス漏れしていた20キロボンベはバルブを閉め移動。
- ・50キロボンベはキャップが低温状態で触れられず退避。  
(周囲の安全を確認し大気放出)
- ・車道に散乱したガスボンベの回収を実施。
- ・警察の交通整理、警察・消防の現場検証、聞き取りを実施し12時07分現場撤収した。